

平成 28年 5 月 28 日

国土交通大臣 殿

地域型住宅グリーン化事業 適用申請書
【平成28年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実と相違ありません。

地域型住宅の名称 遠州建築士による住まい

グループの名称 遠州建築士による住まいの会

直近採択グループ番号 02-0647-0503

(グループ代表者)

代表者名 花嶋 久治 代表者印
代表者所属先 ハナジマ設計一級建築士事務所
代表者構成員番号 V-1
代表者所在地 静岡県周智郡森町森1204-4
代表者電話番号 0538851357

(グループ事務局)

事務局事業者名 株式会社尾崎工務店
事務局構成員番号 VI-1
事務局担当者名 佐野 透 印
事務局郵便番号 436-0222
事務局所在地 静岡県掛川市下垂木2445番地
事務局電話番号 0537246678
事務局FAX 0537247212
事務局担当者E-mail sano@ozaki-k.co.jp

1. 地域型住宅の名称(必須)	遠州建築士による住まい	
2. グループの名称(必須)	遠州建築士による住まいの会	
3. 直近採択グループ番号(必須)	02-0647-0503	※過去に地域型グリーン化事業、ブランド化事業で採択を受けたグループは入力してください。半角で入力してください。●●-●●●●-●●●●
4. 地域型住宅供給対象地域(必須)	静岡県中西部地域	
5. 結成年(必須)	2012 年	※西暦。半角で入力してください。
6. グループ代表者名(必須)	花嶋 久治	
7. グループ代表者の所属先(必須)	ハナジマ設計一級建築士事務所	※代表者の所属先は略さず正式名で入力してください。
8. グループ代表者の構成員番号(必須)	V-1	
9. グループ代表者所在地(必須)	静岡県周智郡森町森1204-4	
10. グループ代表者電話番号(必須)	0538851357	※ハイフンなしで半角入力してください。例:0123456789
11. グループ事務局事業者名(必須)	株式会社尾崎工務店	※事務局事業者名は略さず正式名で入力してください。
12. グループ事務局の構成員番号(必須)	VI-1	
13. グループ事務局担当者名(必須)	佐野 透	
14. グループ事務局郵便番号(必須)	436-0222	※郵便番号は、ハイフンありで半角入力してください。例:123-4567
15. グループ事務局所在地(必須)	静岡県掛川市下垂木2445番地	
16. グループ事務局電話番号(必須)	0537246678	※ハイフンなしで半角入力してください。例:0123456789
17. グループ事務局FAX番号(必須)	0537247212	※ハイフンなしで半角入力してください。例:0123456789
18. グループ事務局担当者E-mail(必須)	sano@ozaki-k.co.jp	

(構成員数) ※様式2-2の各シートからリンクする為、入力はありません。		
I. 原木供給	5	△
II. 製材・集成材製造・合板製造	5	
III. 建材流通(木材を扱わない事業者を除く)	8	
IV. プレカット	3	
V. 設計	26	
VI. 施工	27	
VII. 木材を扱わない流通	3	
VIII. I～VII以外の業種	2	

A. 使用する地域材に関する事項 (必須)	対象となる地域材の名称	地域材の産地	認証制度等の名称 ※以下該当の①、②、③の番号を番号 記入欄に記入してください。 ①都道府県の産地認証制度等によるもの ②民間の第三者機関による認証制度 (FSC、PEFC、SGEC等) ③林野庁作成の「木材・木材製品の合法性、持続可能性のためのガイドライン(平成18年2月)に基づき合法性が証明されるもの		国内・国外
			番号記入欄		
<input checked="" type="checkbox"/>	合法木材証明制度を利用する	全国	△	③	国内
<input type="checkbox"/>	合法木材証明制度を利用する	国外		③	国外
<input type="checkbox"/>	PEFC認証制度を利用する	国外		②	国外
<input type="checkbox"/>	SGEC認証制度を利用する	全国		②	国内
<input type="checkbox"/>	FSC認証制度を利用する	全国		②	国内
<input type="checkbox"/>	FIPC認証制度を利用する	全国		②	国内
	しずおか優良木材	静岡県		①	国内
	静岡県産材	静岡県		①	国内

1. 地域型住宅の名称(必須)	遠州建築士による住まい								
2. グループの名称(必須)	遠州建築士による住まいの会								
3. 直近採択グループ番号(必須)	02-0647-0503 ※過去に地域型グリーン化事業、ブランド化事業で採択を受けたグループは入力してください。半角で入力してください。●●●●●●●●●●								
4. 地域型住宅供給対象地域(必須)	静岡県中西部地域								
5. 結成年(必須)	2012年 ※西暦。半角で入力してください。								
B. 平成28年度における補助対象の木造住宅の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、三世帯同居対応加算要望戸数(必須)	長寿命型(長期優良住宅) 経験工務店による申請戸数	申請が確実(上限100万円)		5	戸				
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)		1	戸			
			上記の内、三世帯同居加算の申請が確実(上限30万円)		0	戸			
		申請が未確定(上限100万円)		10	戸				
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定(上限20万円)		5	戸			
			上記の内、三世帯同居加算の申請が未確定(上限30万円)		2	戸			
	長寿命型(長期優良住宅) 未経験工務店による申請戸数	申請が確実(上限100万円)		2	戸				
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)		1	戸			
			上記の内、三世帯同居加算の申請が確実(上限30万円)		0	戸			
		申請が未確定(上限100万円)		4	戸				
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定(上限20万円)		2	戸			
			上記の内、三世帯同居加算の申請が未確定(上限30万円)		0	戸			
	高度省エネ型 (認定低炭素住宅)の申請戸数	申請が確実(上限100万円)		0	戸				
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)		0	戸			
			上記の内、三世帯同居加算の申請が確実(上限30万円)		0	戸			
		申請が未確定(上限100万円)		1	戸				
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定(上限20万円)		0	戸			
			上記の内、三世帯同居加算の申請が未確定(上限30万円)		0	戸			
	高度省エネ型 (性能向上計画認定住宅)の申請戸数	申請が確実(上限100万円)		0	戸				
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)		0	戸			
			上記の内、三世帯同居加算の申請が確実(上限30万円)		0	戸			
		申請が未確定(上限100万円)		1	戸				
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定(上限20万円)		0	戸			
			上記の内、三世帯同居加算の申請が未確定(上限30万円)		0	戸			
高度省エネ型 (ゼロ・エネルギー)の申請戸数	申請が確実(上限165万円)		2	戸					
	加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)		0	戸				
		上記の内、三世帯同居加算の申請が確実(上限30万円)		0	戸				
	申請が未確定(上限165万円)		4	戸					
	加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定(上限20万円)		1	戸				
		上記の内、三世帯同居加算の申請が未確定(上限30万円)		0	戸				
C. 平成28年度における補助対象の優良建築物の申請要望棟数及び床面積(必須)	優良建築物の申請棟数	申請が確実	0	棟					
			0	m ²					
		申請が未確定	0	棟					
			0	m ²					
D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール(必須)	各申請事業者に最低1棟以上の申請戸数を割り振る。								
E. 平成27年度の執行状況(必須)	長寿命型(長期優良住宅)								
	採択戸数	6	戸	交付申請戸数	5	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	2	戸
	高度省エネ型(認定低炭素住宅)								
	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0	戸
	高度省エネ型(ゼロ・エネルギー住宅)								
	採択戸数	3	戸	交付申請戸数	3	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0	戸
	優良建築物型								
	採択棟数	0	棟	交付申請棟数	0	棟	完了実績(竣工予定含む)棟数	0	戸
採択床面積	0	m ²	交付申請床面積	0	m ²	完了実績(竣工予定含む)床面積	0	m ²	

※ (必須)と記載してあるところは、必ず入力してください。それ以外の項目は、該当する場合のみ入力してください。

※ B.長寿命型(長期優良住宅)における経験・未経験工務店欄については、過去に地域型住宅ブランド化事業、地域型住宅グリーン化事業の長期優良住宅の補助を受けたことがある場合は経験工務店欄に、受けたことがない場合は未経験工務店欄に入力してください。

※ E. 平成27年度の執行状況については、平成27年度地域型グリーン化事業採択グループのみ入力してください。

グループ構成員に原木供給者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて原木供給者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
I. 原木供給						5
22	I - 1	静岡県森林組合連合会		420-8601	静岡県静岡市葵区追手町9番6号静岡県庁西館9階	0542530195
22	I - 2	天竜森林組合		431-3306	静岡県浜松市天竜区船明1951-1	0539262800
22	I - 3	春野森林組合		437-0604	静岡県浜松市天竜区春野町宮川1481番地	0539890185
22	I - 4	株式会社スンエン		427-0013	静岡県島田市御請229番地	0547356111
22	I - 5	有限会社山西製作所		431-3643	静岡県浜松市天竜区神沢397番地	0539290731
	I - 6					
	I - 7					
	I - 8					
	I - 9					
	I - 10					
	I - 11					
	I - 12					
	I - 13					
	I - 14					
	I - 15					
	I - 16					
	I - 17					
	I - 18					
	I - 19					
	I - 20					
	I - 21					
	I - 22					
	I - 23					
	I - 24					
	I - 25					
	I - 26					
	I - 27					
	I - 28					
	I - 29					
	I - 30					
	I - 31					
	I - 32					
	I - 33					
	I - 34					
	I - 35					
	I - 36					
	I - 37					
	I - 38					
	I - 39					
	I - 40					
	I - 41					
	I - 42					
	I - 43					
	I - 44					
	I - 45					
	I - 46					

グループ構成員に原木供給者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて原木供給者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
I. 原木供給						5
	I - 47					
	I - 48					
	I - 49					
	I - 50					

※) 県番号は、県番号のワークシートを参照してください。

※) 適用申請書記載事項確認書の内容を正確に転記して下さい。事業者名については、(株)や(有)等の略号は用いず、正式な法人名を記入して下さい。

※) 郵便番号は、ハイフンありで半角入力してください。例:123-4567

※) 電話番号は、ハイフンなしで半角入力してください。例:0123456789

グループ構成員に製材・集成材・合板製造業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて製材・集成材・合板製造業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
II. 製材・集成材・合板製造						5
22	II - 1	有限会社アマノ		437-0226	静岡県周智郡森町一宮175	0538897521
22	II - 2	オールスタッフ株式会社		436-0048	静岡県掛川市細田300	0537230131
22	II - 3	滝川木材株式会社		435-0036	静岡県浜松市南区渡瀬町299	0534614458
22	II - 4	有限会社山西製作所		431-3643	静岡県浜松市天竜区神沢397番地	0539290731
22	II - 5	浜松木材工業株式会社		430-0834	静岡県浜松市南区松島町966	0534250181
	II - 6					
	II - 7					
	II - 8					
	II - 9					
	II - 10					
	II - 11					
	II - 12					
	II - 13					
	II - 14					
	II - 15					
	II - 16					
	II - 17					
	II - 18					
	II - 19					
	II - 20					
	II - 21					
	II - 22					
	II - 23					
	II - 24					
	II - 25					
	II - 26					
	II - 27					
	II - 28					
	II - 29					
	II - 30					
	II - 31					
	II - 32					
	II - 33					
	II - 34					
	II - 35					
	II - 36					
	II - 37					
	II - 38					
	II - 39					
	II - 40					
	II - 41					
	II - 42					
	II - 43					
	II - 44					
	II - 45					
	II - 46					

グループ構成員に製材・集成材・合板製造業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて製材・集成材・合板製造業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
II. 製材・集成材・合板製造						5
	II - 47					
	II - 48					
	II - 49					
	II - 50					

- ※) 県番号は、県番号のワークシートを参照してください。
- ※) 適用申請書記載事項確認書の内容を正確に転記して下さい。事業者名については、(株)や(有)等の略号は用いず、正式な法人名を記入して下さい。
- ※) 郵便番号は、ハイフンありで半角入力してください。例:123-4567
- ※) 電話番号は、ハイフンなしで半角入力してください。例:0123456789

グループ構成員に建材流通(木材を扱わない事業者を除く)を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて建材流通(木材を扱わない事業者を除く)を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅲ. 建材流通(木材を扱わない事業者を除く)						8
22	Ⅲ - 1	有限会社アマノ		437-0226	静岡県周智郡森町一宮175	0538897521
22	Ⅲ - 2	オールスタッフ株式会社		436-0048	静岡県掛川市細田300	0537230131
22	Ⅲ - 3	滝川木材株式会社		435-0036	静岡県浜松市南区渡瀬町299	0534614458
22	Ⅲ - 4	株式会社カワイ		438-0114	静岡県磐田市合代島1212番地	0539625656
22	Ⅲ - 5	榛南建材株式会社		421-0421	静岡県牧之原市細江2749-5	0548221318
22	Ⅲ - 6	ウッドライフ株式会社		437-1121	静岡県袋井市諸井909	0538233016
22	Ⅲ - 7	株式会社スカイ		438-0111	静岡県磐田市上野部2740-5	0539635500
22	Ⅲ - 8	有限会社滝川		435-0036	静岡県浜松市南区渡瀬町299	0534614458
	Ⅲ - 9					
	Ⅲ - 10					
	Ⅲ - 11					
	Ⅲ - 12					
	Ⅲ - 13					
	Ⅲ - 14					
	Ⅲ - 15					
	Ⅲ - 16					
	Ⅲ - 17					
	Ⅲ - 18					
	Ⅲ - 19					
	Ⅲ - 20					
	Ⅲ - 21					
	Ⅲ - 22					
	Ⅲ - 23					
	Ⅲ - 24					
	Ⅲ - 25					
	Ⅲ - 26					
	Ⅲ - 27					
	Ⅲ - 28					
	Ⅲ - 29					
	Ⅲ - 30					
	Ⅲ - 31					
	Ⅲ - 32					
	Ⅲ - 33					
	Ⅲ - 34					
	Ⅲ - 35					
	Ⅲ - 36					
	Ⅲ - 37					
	Ⅲ - 38					
	Ⅲ - 39					
	Ⅲ - 40					
	Ⅲ - 41					
	Ⅲ - 42					
	Ⅲ - 43					
	Ⅲ - 44					
	Ⅲ - 45					
	Ⅲ - 46					

グループ構成員に建材流通(木材を扱わない事業者を除く)を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて建材流通(木材を扱わない事業者を除く)を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅲ. 建材流通(木材を扱わない事業者を除く)						8
	Ⅲ - 47					
	Ⅲ - 48					
	Ⅲ - 49					
	Ⅲ - 50					

- ※) 県番号は、県番号のワークシートを参照してください。
- ※) 適用申請書記載事項確認書の内容を正確に転記して下さい。事業者名については、(株)や(有)等の略号は用いず、正式な法人名を記入して下さい。
- ※) 郵便番号は、ハイフンありで半角入力してください。例:123-4567
- ※) 電話番号は、ハイフンなしで半角入力してください。例:0123456789

グループ構成員にプレカット事業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいてプレカット事業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
IV. プレカット						
						3
22	IV - 1	株式会社スエン		427-0013	静岡県島田市御請229	0547356111
22	IV - 2	株式会社スカイ		438-0111	静岡県磐田市上野部2740-5	0539635500
22	IV - 3	三光木材工業株式会社		435-0026	静岡県浜松市南区金折町1417-7	0534250311
	IV - 4					
	IV - 5					
	IV - 6					
	IV - 7					
	IV - 8					
	IV - 9					
	IV - 10					
	IV - 11					
	IV - 12					
	IV - 13					
	IV - 14					
	IV - 15					
	IV - 16					
	IV - 17					
	IV - 18					
	IV - 19					
	IV - 20					
	IV - 21					
	IV - 22					
	IV - 23					
	IV - 24					
	IV - 25					
	IV - 26					
	IV - 27					
	IV - 28					
	IV - 29					
	IV - 30					
	IV - 31					
	IV - 32					
	IV - 33					
	IV - 34					
	IV - 35					
	IV - 36					
	IV - 37					
	IV - 38					
	IV - 39					
	IV - 40					
	IV - 41					
	IV - 42					
	IV - 43					
	IV - 44					
	IV - 45					
	IV - 46					

グループ構成員にプレカット事業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいてプレカット事業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
IV. プレカット						3
	IV - 47					
	IV - 48					
	IV - 49					
	IV - 50					

- ※) 県番号は、県番号のワークシートを参照してください。
- ※) 適用申請書記載事項確認書の内容を正確に転記して下さい。事業者名については、(株)や(有)等の略号は用いず、正式な法人名を記入して下さい。
- ※) 郵便番号は、ハイフンありで半角入力してください。例:123-4567
- ※) 電話番号は、ハイフンなしで半角入力してください。例:0123456789

グループ構成員に設計事業者を含まない場合、その理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省工不講習修了済	省工不講習受講予定	
V. 設計							26	○	○
22	V - 1	ハナジマ設計一級建築士事務所		437-0215	静岡県周智郡森町森1204-4	0538851357	○		
22	V - 2	志茂野構造研究室		436-0079	静岡県掛川市掛川1067-7	0537213655		○	
22	V - 3	一級建築士事務所プラス建築設計事務所		437-1101	静岡県袋井市浅羽1954-10	0538240964	○		
22	V - 4	川井1級建築士設計事務所		436-0112	静岡県掛川市細谷1099-12	0537261420		○	
22	V - 5	さんさい工房一級建築士事務所		436-0342	静岡県掛川市上西郷451-7	0537234445	○		
22	V - 6	なかかわ一級建築士事務所		437-0125	静岡県袋井市上山梨1504	0538488046	○		
22	V - 7	株式会社鈴木庄一設計一級建築士事務所		436-0116	静岡県掛川市西山444-1	0537263397		○	
22	V - 8	落合一級建築設計事務所		437-1506	静岡県菊川市河東550-2	0537734745	○		
22	V - 9	圭一級建築設計事務所		439-0023	静岡県菊川市三沢388	0537647051		○	
22	V - 10	森下設計工房一級建築士事務所		437-1613	静岡県御前崎市合戸350-2	0537869345	○		
22	V - 11	こころ現代民家研究所株式会社		437-1503	静岡県菊川市川上1476	0537287040		○	
22	V - 12	TOKU企画設計室		436-0342	静岡県掛川市上西郷1241-1	0537221417	○		
22	V - 13	有限会社エマ建築設計事務所		438-0084	静岡県磐田市城ヶ崎一丁目5番地4	0538359291	○		
22	V - 14	倉布人一級建築士事務所		437-0027	静岡県袋井市高尾町25-24	0538439550	○		
22	V - 15	株式会社ヴァイスプランニング一級建築士設計事務所		437-1412	静岡県掛川市千浜6125	0537745832		○	
22	V - 16	一級建築士事務所JIN設計		436-0081	静岡県掛川市初馬1319-3	0537288755	○		
22	V - 17	池田一級建築士事務所		437-0222	静岡県周智郡森町飯田4058-3	0538852896	○		
22	V - 18	アイカ設計工務室一級建築士事務所		438-0017	静岡県磐田市安久路2-30-6	0538343514	○		
22	V - 19	原田一級建築士事務所		437-1101	静岡県袋井市浅羽213-1	0538235996		○	
22	V - 20	芳野一級建築士事務所		437-1301	静岡県掛川市横須賀593	0537483388	○		
22	V - 21	合同会社青空設計		436-0111	静岡県掛川市本郷1440-1	0537880191	○		
22	V - 22	有限会社ヒラマツ建築事務所		437-1302	静岡県掛川市大淵8341-6	0537480039		○	
22	V - 23	中野一級建築士事務所		436-0073	静岡県掛川市金城102	0537233421		○	
22	V - 24	一級建築士事務所高橋設計事務所		436-0045	静岡県掛川市小鷹町140-2	0537225650		○	
22	V - 25	ふかだ設計一級建築士事務所		438-0067	静岡県磐田市草崎670-2	0538353292	○		
22	V - 26	一級建築士事務所笠原真史建築設計事務所		437-1405	静岡県掛川市中3320	0537742198	○		
	V - 27								
	V - 28								
	V - 29								
	V - 30								
	V - 31								
	V - 32								
	V - 33								
	V - 34								
	V - 35								
	V - 36								
	V - 37								
	V - 38								
	V - 39								
	V - 40								
	V - 41								
	V - 42								
	V - 43								
	V - 44								

グループ構成員に設計事業者を含まない場合、その理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
V. 設計							26	
	V - 45							
	V - 46							
	V - 47							
	V - 48							
	V - 49							
	V - 50							

- ※) 県番号は、県番号のワークシートを参照してください。
- ※) 適用申請書記載事項確認書の内容を正確に転記して下さい。事業者名については、(株)や(有)等の略号は用いず、正式な法人名を記入して下さい。
- ※) 郵便番号は、ハイフンありで半角入力してください。例: 123-4567
- ※) 電話番号は、ハイフンなしで半角入力してください。例: 0123456789
- ※) 「省エネ講習修了済」欄は、修了済の場合○印を入力してください。また「省エネ講習受講予定」欄は、予定の場合○印を入力してください。

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定	
VI. 施工-1(長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通)								27	○	○
	VI - 49									
	VI - 50									

- ※) 県番号は、県番号のワークシートを参照してください。
- ※) 適用申請書記載事項確認書の内容を正確に転記して下さい。事業者名については、(株)や(有)等の略号は用いず、正式な法人名を記入して下さい。
- ※) 郵便番号は、ハイフンありで半角入力してください。例:123-4567
- ※) 電話番号は、ハイフンなしで半角入力してください。例:0123456789
- ※) 「省エネ講習修了済」欄は、修了済の場合○印を入力してください。また「省エネ講習受講予定」欄は、予定の場合○印を入力してください。

県 番号	構成員 番号	事業者 番号	事業者名	平成27年(1月～12月)の元請実績及び直近3年の年平均元請実績										補助金 の活用 実績		被災地 に該当		
				元請の 新築住宅供給戸数				うち木造長期優良住宅 の実績		うち木造認定低炭素住宅 の実績		うち木造ゼロエネ住宅 の実績		優良建築物の 着工床面積の実績			長期 優良 住宅	ゼロ エネ 住宅
				H27年実績	直近3年平均	H27年実績	直近3年平均	H27年実績	直近3年平均	H27年実績	直近3年平均	H27年実績	直近3年平均	○	○			
VI. 施工-2																○		
22	VI - 1	14823	株式会社尾崎工務店	22 戸	20 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m ²	m ²	○				
22	VI - 2	14610	有限会社アマノ	2 戸	2 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m ²	m ²	○				
22	VI - 3	14858	ウッドライフ株式会社	0 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m ²	m ²					
22	VI - 4	14867	朝日住宅株式会社	44 戸	60 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m ²	m ²					
22	VI - 5	14868	石川建設株式会社	43 戸	47 戸	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m ²	m ²					
22	VI - 6	14817	株式会社エフエフ住宅	43 戸	44 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m ²	m ²	○				
22	VI - 7	14811	株式会社鈴木建設	16 戸	14 戸	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m ²	m ²	○				
22	VI - 8	14821	株式会社原田工務店	26 戸	23 戸	10 戸	4 戸	0 戸	0 戸	2 戸	1 戸	m ²	m ²	○	○			
22	VI - 9	14876	株式会社創建	7 戸	7 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m ²	m ²					
22	VI - 10	14819	株式会社尾崎建設	3 戸	3 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m ²	m ²					
22	VI - 11	14874	株式会社和田工務店	7 戸	7 戸	1 戸	2 戸	0 戸	0 戸	3 戸	1 戸	m ²	m ²	○				
22	VI - 12	15232	樽林建設株式会社	12 戸	7 戸	5 戸	2 戸	0 戸	0 戸	2 戸	1 戸	m ²	m ²					
22	VI - 13	14880	三愛土地開発有限会社	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m ²	m ²	○				
22	VI - 14	14840	戸塚建設株式会社	4 戸	3 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m ²	m ²					
22	VI - 15	14825	鈴清建築	5 戸	4 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m ²	m ²					
22	VI - 16	14864	小林建設株式会社	2 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m ²	m ²	○				
22	VI - 17	14901	株式会社隆星建設	4 戸	14 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m ²	m ²		○			
22	VI - 18	14846	株式会社永太建工	3 戸	5 戸	3 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m ²	m ²					
22	VI - 19	14879	建築サンライフ	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m ²	m ²					
22	VI - 20	14888	相場ヒロユキ建築事務所有限会社	2 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m ²	m ²					
22	VI - 21	14884	有限会社なかのり工務店	1 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m ²	m ²					
22	VI - 22	14838	株式会社若杉組	1 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m ²	m ²					
22	VI - 23	14833	有限会社村瀬建設	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m ²	m ²					

県 番号	構成員 番号	事業者 番号	事業者名	平成27年(1月～12月)の元請実績及び直近3年の年平均元請実績										補助金 の活用 実績		被災地 に該当		
				元請の 新築住宅供給戸数				うち木造長期優良住宅 の実績		うち木造認定低炭素住宅 の実績		うち木造ゼロエネ住宅 の実績		優良建築物の 着工床面積の実績			長期 優良 住宅	ゼロ エネ 住宅
				H27年実績	直近3年平均	H27年実績	直近3年平均	H27年実績	直近3年平均	H27年実績	直近3年平均	H27年実績	直近3年平均	H27年実績	直近3年平均		○	○
VI. 施工-2																	○	
22	VI - 24	14826	有限会社河原崎住建	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m ²	m ²			
22	VI - 25	14881	株式会社兵藤	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m ²	m ²			
22	VI - 26	14815	木村建設	2 戸	2 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m ²	m ²			
22	VI - 27	14831	有限会社内海建設	3 戸	3 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m ²	m ²	○		
0	VI - 28	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²			
0	VI - 29	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²			
0	VI - 30	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²			
0	VI - 31	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²			
0	VI - 32	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²			
0	VI - 33	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²			
0	VI - 34	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²			
0	VI - 35	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²			
0	VI - 36	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²			
0	VI - 37	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²			
0	VI - 38	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²			
0	VI - 39	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²			
0	VI - 40	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²			
0	VI - 41	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²			
0	VI - 42	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²			
0	VI - 43	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²			
0	VI - 44	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²			
0	VI - 45	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²			
0	VI - 46	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²			

県 番号	構成員 番号	事業者 番号	事業者名	平成27年(1月～12月)の元請実績及び直近3年の年平均元請実績										補助金の活用実績		被災地に該当		
				元請の新築住宅供給戸数				うち木造長期優良住宅の実績		うち木造認定低炭素住宅の実績		うち木造ゼロエネ住宅の実績		優良建築物の着工床面積の実績			長期優良住宅	ゼロエネ住宅
				H27年実績	直近3年平均	H27年実績	直近3年平均	H27年実績	直近3年平均	H27年実績	直近3年平均	H27年実績	直近3年平均	H27年実績	直近3年平均		○	○
VI. 施工-2																	○	
0	VI - 47	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²			
0	VI - 48	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²			
0	VI - 49	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²			
0	VI - 50	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²			

※) 県番号、構成員番号、事業者名は、様式2-2(VI施工-1)からリンクする為、入力には必要はありません。

※) 「補助金の活用実績」欄は、過去に、長期優良住宅においては地域型住宅ブランド化事業・地域型住宅グリーン化事業、ゼロエネ住宅においては、住宅のゼロ・エネルギー化推進事業・地域型グリーン化事業に対する補助を受けたことがある場合は○を付けて下さい。

※) 「被災地に該当」欄は、「施工」の事業者の主たる事業所(本店)が、「東日本大震災に対処するための特別の財政援助及び助成に関する法律」に基づく「特定被災区域」、または平成28年熊本地震の被災区域に存する場合は○を付けて下さい。

※) 直近3年平均の値は、小数点以下を四捨五入した整数で入力してください。

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
VII. 木材を扱わない流通						
22	VII - 1	中部ホームサービス株式会社		441-8086	愛知県豊橋市問屋町5-3	0532326201
22	VII - 2	株式会社三共建材		435-0007	静岡県浜松市東区流通元町10-2	0534212211
22	VII - 3	株式会社伊藤住宅建材		438-0075	静岡県磐田市天龍412-3	0538357465
	VII - 4					
	VII - 5					
	VII - 6					
	VII - 7					
	VII - 8					
	VII - 9					
	VII - 10					
	VII - 11					
	VII - 12					
	VII - 13					
	VII - 14					
	VII - 15					
	VII - 16					
	VII - 17					
	VII - 18					
	VII - 19					
	VII - 20					
	VII - 21					
	VII - 22					
	VII - 23					
	VII - 24					
	VII - 25					
	VII - 26					
	VII - 27					
	VII - 28					
	VII - 29					
	VII - 30					
	VII - 31					
	VII - 32					
	VII - 33					
	VII - 34					
	VII - 35					
	VII - 36					
	VII - 37					
	VII - 38					
	VII - 39					
	VII - 40					
	VII - 41					
	VII - 42					
	VII - 43					
	VII - 44					
	VII - 45					
	VII - 46					
	VII - 47					
	VII - 48					

県 番号	構成員 番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
VII. 木材を扱わない流通						3
	VII - 49					
	VII - 50					

※) 県番号は、県番号のワークシートを参照してください。

※) 適用申請書記載事項確認書の内容を正確に転記して下さい。事業者名については、(株)や(有)等の略号は用いず、正式な法人名を記入して下さい。

※) 郵便番号は、ハイフンありで半角入力してください。例:123-4567

※) 電話番号は、ハイフンなしで半角入力してください。例:0123456789

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅷ. I～Ⅶ以外の業種						
22	Ⅷ - 1	グラウンド・ワークス株式会社		437-0064	静岡県袋井市川井873-4	0538453313
22	Ⅷ - 2	株式会社イトン		421-0211	静岡県焼津市吉永1017番地の1	0546642381
	Ⅷ - 3					
	Ⅷ - 4					
	Ⅷ - 5					
	Ⅷ - 6					
	Ⅷ - 7					
	Ⅷ - 8					
	Ⅷ - 9					
	Ⅷ - 10					
	Ⅷ - 11					
	Ⅷ - 12					
	Ⅷ - 13					
	Ⅷ - 14					
	Ⅷ - 15					
	Ⅷ - 16					
	Ⅷ - 17					
	Ⅷ - 18					
	Ⅷ - 19					
	Ⅷ - 20					
	Ⅷ - 21					
	Ⅷ - 22					
	Ⅷ - 23					
	Ⅷ - 24					
	Ⅷ - 25					
	Ⅷ - 26					
	Ⅷ - 27					
	Ⅷ - 28					
	Ⅷ - 29					
	Ⅷ - 30					
	Ⅷ - 31					
	Ⅷ - 32					
	Ⅷ - 33					
	Ⅷ - 34					
	Ⅷ - 35					
	Ⅷ - 36					
	Ⅷ - 37					
	Ⅷ - 38					
	Ⅷ - 39					
	Ⅷ - 40					
	Ⅷ - 41					
	Ⅷ - 42					
	Ⅷ - 43					
	Ⅷ - 44					
	Ⅷ - 45					
	Ⅷ - 46					
	Ⅷ - 47					
	Ⅷ - 48					

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅷ. I～Ⅶ以外の業種						2
	Ⅷ - 49					
	Ⅷ - 50					

※) 県番号は、県番号のワークシートを参照してください。

※) 適用申請書記載事項確認書の内容を正確に転記して下さい。事業者名については、(株)や(有)等の略号は用いず、正式な法人名を記入して下さい。

※) 郵便番号は、ハイフンありで半角入力してください。例:123-4567

※) 電話番号は、ハイフンなしで半角入力してください。例:0123456789

1. 地域型住宅の名称・対象地域（必須）	(地域型住宅の名称) 遠州建築士による住まい	(地域型住宅供給対象地域) 静岡県中西部地域
2. グループの名称・結成年（必須）	(グループの名称) 遠州建築士による住まいの会	(結成年) 2012 年
3. 過去のグリーン化事業採択グループ番号（必須）	02-0647-0503	
4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。 ※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。		
ア. 特徴ある地域型住宅の目標設定		
【平成28年度対応方針】		◎、○ 記入欄
① 地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	・南海トラフ地震等の大地震に備えた耐震性の高い住宅(住宅性能評価基準:耐震等級2以上) ・自然を取込み、周辺環境に配慮した省エネルギー性の高い住宅 (住宅性能評価基準:断熱等性能等級4を基本とし一次エネルギー消費量等級5を目指す)	◎
② 地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	・静岡県産材、特に地元で産出される天竜材を構造材、仕上材になるべく利用する ・降水量が多いため勾配屋根を基本とする ・耐力壁は釣り合いよく配置する	◎
③ 地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	・地元で産出される木材を活かしたデザインとする ・自然光、通風を活かすことのできるデザインとする ・詳細は遠州建築士による地域設計ルールによる	○
④ ①～③の背景	静岡県中西部は温暖で、過ごし易い気候である。平地と山間部では気候の差がある。その山間部には全国で2番目に広い日本三大人工美林と謳われるスギ人工林を有すことから、良質な建築資材として地域の自然環境や林業産業、建築産業に密接な関係を築いている。北部山岳地帯を除けば全体的に温暖な四季のある安定した気候であり、冬は乾燥して天候が良く、平地では積雪が少なく安定している。降水量は多いが、日照時間は日本でも有数の長さを誇る地域である。 本県は東南海地震が予測されている県であり、県内の南海トラフ大地震(マグネチュード9程度)による建物の倒壊は19万棟以上と想定されている。(平成25年度、静岡県発表より)	○
⑤ その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	・工務店から独立した設計事務所が住宅の工事監理を客観的に行うことにより住宅の品質を確保する	◎
イ. 効率的な住宅生産体制の整備		
【平成28年度対応方針】		◎、○ 記入欄
a		
①-1 用材の寸法規格化	<input type="checkbox"/> 行っていない ■ 行っている → 内容: 「遠州スタイル」という地域型モデル住宅を提案し、標準的な部材を示し、積算から施工方法を検討することで合理化・効率化を目指す	◎
①-2 使用建材の統一	<input type="checkbox"/> 行っていない ■ 行っている → 内容: ・土台は3.5寸角(檜材)以上、柱は3.5寸角(檜、杉材)以上、通し柱は4.0寸角(檜、杉材)以上、梁材は原則3.5寸幅以上とする	◎
①-3 標準仕様の設定	<input type="checkbox"/> 行っていない ■ 行っている → 内容: ・地域市場で入手しやすいサイズとし、継手をなるべく減らすように木材を使用する	◎
②-1 建材・資材調達を共同化	<input type="checkbox"/> 行っていない ■ 行っている → 内容: ・グループ内の流通業者に調達先を集約して共同化を図る	○
②-2 調達事務の合理化	<input type="checkbox"/> 行っていない ■ 行っている → 内容: ・書類、図面、見積書等共通化することで、事務手続きの簡素化を図る	○
③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	<input type="checkbox"/> 行っていない ■ 行っている → 内容: ・いまままで通りに技術委員会にて検討を行うほか、新たにグループ内の施工者と設計者、素材生産者が定期的に会合を行い、共同化についての方策を策定する。	○
④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: ・これまでの取組みから、生産性の向上につながる取組みを見つけ出し、規格の統一、部材の標準化を進め、標準仕様に取り入れていく役割を担う	○
b.		
① グループの信頼性向上に向けた施工基準	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: ・静岡県構造設計指針及び遠州建築士による地域設計ルールに沿った標準設計図書、建築工事特記仕様書に従い工事を行う ・地盤調査を必ず実施。地耐力30kN未満の際は、適切な地盤改良工事を行い原則として地耐力30kNを確保する	◎
② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: ・施工チェックリストによる工程ごとのチェックを行う	◎
③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: ・設計図書及び標準見積書を作成し施主に提示し、契約書は原則として「旧四会連合契約書」を利用する	◎
④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: ・工務店から独立した設計事務所が工事監理を行うことで、住宅の品質を確保する ・消費者に対しHP,FB等で情報開示を行い信頼性を高める ・構造見学会、完成見学会を行い、施工品質をPRする	◎
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	・静岡県西部の「遠州」地区の特色をより活かす為に「遠州スタイル」を提唱し地域に適したモデル住宅を提示する	○

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) 遠州建築士による住まい	(地域型住宅供給対象地域) 静岡県中西部地域
2. グループの名称・結成年月(必須)	(グループの名称) 遠州建築士による住まいの会	(結成年) 2012年
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	02-0647-0503	
4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。 ※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。		
ウ. 長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備		
【平成28年度対応方針】		◎、○ 記入欄
a	① 住宅履歴情報の蓄積	
	①-1 内容・蓄積の共通ルール <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 設計図書、工事管理経過報告書、定期点検チェック結果書等の「まもりすまいカルテ」への登録	◎
	①-2 情報サービス機関の活用 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 住宅保証機構の「まもりすまいカルテ」を活用して住宅履歴情報管理の発行の義務化	◎
	①-3 履歴情報蓄積の確認手法 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 技術委員会による、履歴情報の蓄積の確認及び指導	◎
	② メンテナンス基準の整備	
	②-1 点検の共通ルール <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: グループで定めた維持保全計画書に則り点検を行う	◎
	②-2 補修の共通ルール <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 維持保全計画書に則った各点検の結果を踏まえ、監理を行った建築士が点検結果の検討を行い、必要に応じて調査・修繕または改良を行う	◎
	②-3 点検補修実施の確認手法 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 技術委員会が、施工業者へ実施の確認及び指導を行う	◎
	③ 住まいの管理	
	③-1 住まい管理勉強会の実施 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 当グループでの住宅の住い手を対象とした「遠KEN住まい勉強会」を年1回開催	◎
	③-2 DIY体験会等の実施 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 夏休みに「遠KENの体験大工塾」を開催	◎
	③-3 その他の相談会等の実施 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 年3回会場をかえて「移動建築パネル展・無料建築相談会」を実施	◎
	④ 維持管理委員会等の設置 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 維持管理の取り組みのための「技術委員会」を設置	◎
	⑤ その他の維持管理の手法 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 維持管理のしやすい設計や施工方法の勉強会を開催	○
b	① グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: グループ構成員が廃業又は倒産した時は、グループ内で継承者を斡旋して維持管理体制を守る	◎
	② 過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 年1回程度弁護士を講師に招き勉強会を行う	○
	その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	
エ. グループの技術力の向上		
【平成28年度対応方針】		◎、○ 記入欄
a	① 未経験工務店等への施工技術研修会等の開催 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 年2回ほどの、構造現場見学会を利用して、未経験工務店中心の現場技術研修会の開催	◎
	②-1 品質管理のための共通ルール <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 監理を行う建築士が品質管理チェックシートへ記入し提出を義務づける	◎
	②-2 上記共通ルールが守られていることの確認手法 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 技術委員会で品質管理チェックシートの内容を確認し、必要に応じて担当者へ助言を行う	◎
	③-1 需給計画の策定 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 理事会にて今後の需給予測を行い需給計画を立案する	○
	③-2 技術力向上のための中長期的な計画 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: zeroエネの住まいをベースとして自立循環型住宅を目指す	○
	④ ③に基づく業種ごとの合理化の取組 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 技術委員会で各業種の合理化への手法を取りまとめ、積極的に進めていく	○
b	①-1 省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数 昨年度までの終了者数 10 今年度の参加目標人数 13	
	①-2 省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数 昨年度までの終了者数 2 今年度の参加目標人数 3	
	② 省エネ技術講習会への参加促進のための取組 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 技術委員会が講習未参加会員に受講を指導する	◎
c	① 新たな技術等の導入 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 技術委員会で、工法、材料、設備などの新技術を調べ会員へ紹介する	○
	② 新たな技術等の開発 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: グループ内のニーズを掘り起こし必要に応じて、技術委員会が中心となって開発する	○
	その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。 ・技術委員会内でサポートチームをつくり未経験構成員に対し設計・施工のアドバイスを行う ・長期優良リフォームに取り組み、会員にインスペクター資格の取得を勧める。	◎

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) 遠州建築士による住まい	(地域型住宅供給対象地域) 静岡県中西部地域
2. グループの名称・結成年月(必須)	(グループの名称) 遠州建築士による住まいの会	(結成年) 2012年
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	02-0647-0503	
4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取り組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。 ※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。		
オ. 地域の産業・住文化・景観等への寄与		
【平成28年度対応方針】		◎、○ 記入欄
a		
① 地域材利用に関する共通ルール(必須)	・土台は3.5寸角(檜材)以上、柱は3.5寸角(檜、杉材)以上、通し柱は4.0寸角(檜、杉材)以上、梁材は3.5寸幅以上とする ・地域市場で入手しやすいサイズとし、継手をなるべく減らすように木材を使用する ・主要構造部には、含水率20%以下(杉梁については25%以下とする)を原則する	◎
② 地域材利用の1棟当たりの割合(必須)	<input type="checkbox"/> 10%未満 <input type="checkbox"/> 10%以上 <input checked="" type="checkbox"/> 50%以上 <input type="checkbox"/> 80%以上	◎
③ 標準的な地域材の使用部位(必須)	主要構造材 土台: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している 柱: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している	
	梁・桁等の横架材等: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している	
	羽柄材 間柱、根太、垂木等: <input checked="" type="checkbox"/> 使用していない <input type="checkbox"/> 使用している	
	造作材 枠材、廻縁等: <input checked="" type="checkbox"/> 使用していない <input type="checkbox"/> 使用している	
④ 地域材の流れ(フロー図)などグループの取組に関する補足説明	板材 壁板、床板等: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している 別図添付	
b		
①-1 地域材在庫把握の仕組	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: ・グループ構成員が閲覧できるHPIによる在庫情報共有システムを立ち上げ情報の提供が共有できる体制の構築を目指す	○
①-2 地域材価格の共有の仕組	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: ・見積書を比較検討し適正な価格を共有する	○
② グループ全体における地域材の需給予測	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: ・着工戸数を集計し、地域材の供給量を予測する	○
c		
①-1 畳の活用	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 今年度の使用予定枚数(1畳換算) 150 枚	○
①-2 和瓦の活用	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 今年度の使用予定枚数: 160 坪	○
①-3 襖の活用	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 今年度の使用予定枚数(3×6換算) 50 枚	○
①-4 障子の活用	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 今年度の使用予定枚数(3×6換算) 50 枚	○
②-1 その他地域の伝統的な素材の活用	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: ・伝統的な素材である葛布を使用した襖、葛を練り込んだ塗り壁、地元の土を利用した土塗り壁を推奨する	○
②-2 その他地域の伝統的な意匠の活用	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: ・遠州地区独特の素材・デザインをグループ内で情報共有し、積極的に導入に努める	○
d		
① 地域の伝統的なデザインを継承する取組	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: ・地域に古くから残る民家、社寺仏閣の見学会を開催し地域の伝統的なデザインを発掘復興し継承を図る	○
② 地域の住まい方の継承につながる取組	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: ・古民家の見学会やお年寄りに話を伺い地域の住まい方を勉強する	○
③ 地域の街並み形成へ寄与する取組	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: ・当会による地域型住宅の主な供給地域である静岡県中西部(遠州地域)は独特の街並みがある。それぞれの街並みに調和したデザインを取入れて地域の景観形成に努める	○
④ 和の住まいの要素を取入れた取組	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: ・従来からある和の住まいには環境に対し優しい技術が多く含まれているので、地域の伝統をよく調査し、「遠州スタイル」に積極的に取り入れる努力を行う	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	・図面及び完成写真、建具や畳を使用した内観写真等を HP、FB に掲載する	○
カ. その他		
【平成28年度対応方針】		◎、○ 記入欄
東日本大震災の復興に資する取組	・被災地で生産される資材の利用促進に努める ・災害復興住宅のモデルプランの作成、防災対策マニュアルの作成	○
平成28年熊本地震の復興に資する取組	震度7の強い地震が続けて起こった事実を重視し耐震等級3以上の性能を目指すことを検討するとともに、以下の取組を行う ・被災地の要望に応じ、被災度区分判定、耐震診断、復興のための技術者の派遣などに対応できる体制の構築 ・被災地で生産される資材の利用促進に努める ・災害復興住宅のモデルプランの作成、防災対策マニュアルの作成	○

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域 (必須)	(地域型住宅の名称) 遠州建築士による住まい	(地域型住宅供給対象地域) 静岡県中西部地域
2. グループの名称・結成年月 (必須)	(グループの名称) 遠州建築士による住まいの会	(結成年) 2012 年
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号 (必須)	02-0647-0503	
4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み		
<p>キ. グループが取り組む木造住宅・建築物の特徴 ※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。 ※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。</p>		
<p>遠州建築士による住まいの会のある静岡県中遠地域は、省エネ基準による6地域に該当し、温暖な地域であるため、地元の工務店は断熱性能についての認識が余りなかった地域である。 この地域において、当グループは、地域型住宅グリーン化事業に取り組むことにより、長期優良住宅の断熱性能基準を広めてきました。また、昨年度の事業によりゼロエネ住宅の建設に対する知識と技術をグループ内で実例として紹介することが出来ました。 それを踏まえて、本年度はZEH基準への到達と平成28年度省エネ基準への移行を目指していくべく以下の取り組みを行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外皮性能はUA値0.6以下とする。 ・外皮は、なるべく安価に高性能化できる断熱材、外部建具窓、仕上材を利用する ・給湯設備はエコキュート、エコジョーズなどの高効率タイプの設備を用いる、また水栓には節水タイプの器具を用いる ・照明器具は白熱灯を用いず、LEDタイプをなるべく利用する ・換気扇はDCタイプの利用を推奨する ・空調機器は省エネタイプの利用を推奨するとともに通風、日照を積極的に取入れ、エネルギー使用量の削減に努める ・日照時間が長いことを活かすため、より大容量の太陽光発電設備を設置する ・災害時を考慮し蓄電設備の設置を推奨する ・自然風の利用や、昼光の利用に努め、設備機器に頼らない省エネを目指す ・敷地に落葉樹を植生し、夏季の日射遮蔽、冬季の日射取得に利用する ・高効率家電の採用を施主に働きかける ・雨水タンクの設置を推奨する 		

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

県番号	
北海道	1
青森	2
岩手	3
宮城	4
秋田	5
山形	6
福島	7
茨城	8
栃木	9
群馬	10
埼玉	11
千葉	12
東京	13
神奈川	14
新潟	15
富山	16
石川	17
福井	18
山梨	19
長野	20
岐阜	21
静岡	22
愛知	23
三重	24
滋賀	25
京都	26
大阪	27
兵庫	28
奈良	29
和歌山	30
鳥取	31
島根	32
岡山	33
広島	34
山口	35
徳島	36
香川	37
愛媛	38
高知	39
福岡	40
佐賀	41
長崎	42
熊本	43
大分	44
宮崎	45
鹿児島	46
沖縄	47

地域型住宅グリーン化事業 グループ募集 提出書類チェックリスト

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) 遠州建築士による住まい	(地域型住宅供給対象地域) 静岡県中西部地域	
2. グループの名称・結成年(必須)	(グループの名称) 遠州建築士による住まいの会	(結成年) 2012 年	
3. グループ代表者名(必須)	花嶋 久治	4. グループ代表者の構成員番号(必須)	
5. グループ代表者の所属先(必須)	ハナジマ設計一級建築士事務所	V-1	
6. グループ事務局事業者名(必須)	株式会社尾崎工務店	7. グループ事務局の構成員番号(必須)	
8. グループ事務局郵便番号(必須)	436-0222	VI-1	
9. グループ事務局事業者所在地(必須)	静岡県掛川市下垂木2445番地		
10. グループ事務局事業者TEL(必須)	0537246678	11. グループ事務局事業者FAX(必須)	
12. グループ事務局担当者E-mail(必須)	sano@ozaki-k.co.jp	0537247212	
13. グループ事務局担当者名(必須)	佐野 透		
グループ記入欄(提出する書類等に「レ」印、該当しない場合は「/」印をご記入下さい。)			
1) 適用申請書		グループ 記入欄	評価事務局 記入欄
提出書類	提出に当たっての留意点		
様式1(表紙)	<ul style="list-style-type: none"> 記載事項に漏れはありませんか。(特に「必須」事項について) 様式1の代表者の押印は代表者印ですか。 様式1の正本は押印された原本ですか。 事業者名は株式会社など(株)等に簡略化してないですか。 制度を運用するのに必要な全業種に認証を受けている事業者は含まれていますか。 	✓	
様式2-1<地域型住宅の生産体制>(共通)		✓	
様式2-2(I)原木供給(共通)		✓	
様式2-2(II)製材・集成材・合板製造(共通)		✓	
様式2-2(III)建材流通(木材)(共通)		✓	
様式2-2(IV)プレカット(共通)		✓	
様式2-2(V)設計(共通)		✓	
様式2-2(VI-1)施工-1(共通)		✓	
様式2-2(VI-2)施工-2(共通)		✓	
様式2-2(VII)木材を扱わない流通		✓	
様式2-2(VIII)I~VII以外(畳・瓦・襖等)		✓	
様式3-1(長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通)		✓	
様式3-2(長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通)		✓	
様式3-3(長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通)		✓	
様式3-4(高度省エネ型・優良建築物型のみ)		✓	
様式5-1_ゼロエネ基準(提案住宅の概要)	✓		
様式5-2_ゼロエネ基準(調査設計計画費・効果の検証等に要する費用の内容と理由)			
別添様式(H28、H25省エネ基準)	✓		
2) グループの概要やグループの意志決定の方法が確認できる書類		グループ 記入欄	評価事務局 記入欄
提出書類	提出に当たっての留意点		
定款・規約 その他(書類の種類を以下に記載) 種類:	<ul style="list-style-type: none"> グループの趣旨・目的、代表の選出方法、事務局の役割などが分かるものですか。 過去ブランド化事業、グリーン化事業で採択されたグループにおいて、最終的に提出されたものから変更がない場合、「変更なし」と記入してください。 	✓	
3) グループ構成員の適用申請書記載事項確認書		グループ 記入欄	評価事務局 記入欄
提出書類	提出に当たっての留意点		
様式4-1 様式4-2	<ul style="list-style-type: none"> 必要事項は全て記載されていますか。 全構成員分が添付されていますか。 押印は代表者印ですか。 正本は原本ですか。 本社所在地は登記簿記載と一致していますか。 施工事業者は本社を記載していますか。 	✓	
4) CD-R		グループ 記入欄	評価事務局 記入欄
提出書類	提出に当たっての留意点		
CD-R(提出書類全ての電子ファイルを格納したもの)	<ul style="list-style-type: none"> 適用申請書のExcel形式の全データを格納してください。 確認書については、必要ありません。 格納した電子データが提出書類と同一のものであることを確認してください。 	✓	

※) 1から13の項目は、様式2-1からリンクするため、入力はありません。